

## 岐阜県における浄化槽一元管理システム

一般財団法人岐阜県環境管理技術センター  
統括部長 赤羽根智加人

# 1. 台帳作りとは？

## 浄化槽一元管理システムの経緯・目的

### 経緯

- ・台帳作りから始めようとするると不完全なものになり失敗します。保守点検、清掃、法定検査の一元管理ソフトを作り、三業種が維持管理を実施し、日時更新を繰り返す過程で台帳は自然に整備されて行きます。
- ・らくらく一括契約は、業界主導により昭和63年から進められ、契約率は95.8%です。（令和5年12月時点）

### 目的

- ①維持管理の実態把握及び未管理浄化槽（休止・廃止、無届）の把握
- ②適正な維持管理の促進と不適正浄化槽の改善
- ③放流水質の保全および改善

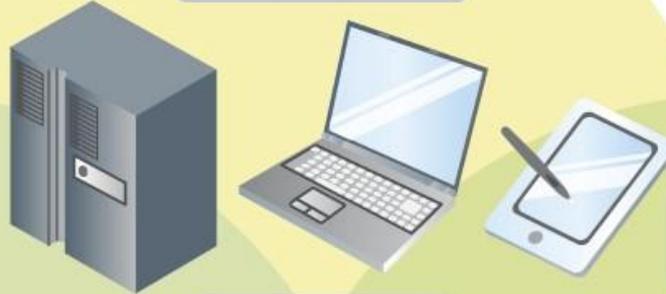
## 2. 浄化槽一元管理システムの仕組み

システム利用者

- ・ 清掃業者
- ・ 保守点検業者
- ・ 法定検査機関
- ・ 県および県事務所
- ・ 市町村

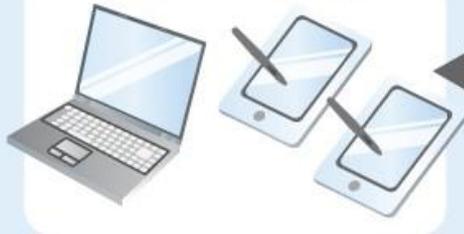
### 法定検査システム

法定検査機関



### 浄化槽電子カルテシステム

清掃業者



保守点検業者



浄化槽マスタ  
法定検査データ  
清掃データ  
保守点検データ

- ・ 維持管理に関する情報
- ・ 放流水質に関する情報
- ・ 休止・廃止に関する情報等

定期的にデータ更新

### 浄化槽維持管理状況 行政閲覧システム



浄化槽共有情報

市町村

県事務所

本庁

# 3. 浄化槽一元管理システムの活用方法

## ①設置状況の把握 令和5年12月31日時点（らくらく資料）

単位：基数

区分	設置	休止	検査対象	検査実施	検査率%
合計	177,197	15,163	162,034	156,482	96.57
合併	84,851	3,397	81,454	79,868	98.05
単独	92,346	11,766	80,580	76,614	95.07

## ②未受検者指導対象

単位：件

年度	H18～H30 累計	R2	R3	R4
指導対象	22,834	3,658	3,211	2,452
うち受検者	6,705	319	535	206

## ③無届浄化槽発生件数

単位：件

年度	H20	R1	R2	R3
発生件数	29	3	1	2

## 4. 浄化槽一元管理について

### 浄化槽情報の取得先

○：情報取得先

管轄	清掃業者	保守点検業者	法定検査機関
市町村	○		
	↑ ↓		
県		○	○

行政間で突合

### 岐阜県では

清掃業者の区域割により、**浄化槽情報**の突合ができた

一元管理ソフトにより、浄化槽台帳が自然に整備され高度化する

# 5. 浄化槽一元管理システムの効果（水質保全・改善）

合併処理浄化槽 清掃 記録票 (20人槽以下)

清掃実施日	R 5年 12月 12日	作業時間	8:54 ~ 14:46 (352分)	契約種別	らくみく・単契約
らくみく番号	行政番号	建築物用途	事務所	設置日	
使用人名又は施設名称 設置場所 浄化槽管理者(設置者)					
清掃業者名	電話番号		担当者名		
保守点検業者名	電話番号				
設置浄化槽情報	メーカー名	型式	容量	水道種類	水道・井水等
処理方式	付帯設備	流入・放流ポンプ・油泥分離槽(他)	みず再生施設	認定	人種
生体機能保証登録	プロパ型式	シリアルNo.	修理履歴	プロフ本体交換	プロフ部品交換
他	登録No.	警報No.		実使用	不特定人

※スカム厚測定 2cm以下は目録

測定項目 (適正基準)	処理水質	2次処理装置	1次処理装置2室	1次処理装置1室
	透明度 (30度以上)	pH (5.8~8.4)	槽内水温	スカム厚
法定 R 5年 1月31日	57 度	8.1	5 ℃	- cm
保守 R 5年 3月13日	40 度	8.1	9.4 ℃	0 cm
清掃 R 5年 5月24日	50 度	7.7	22.3 ℃	0 cm
保守 R 5年 7月 4日	50 度	4.9	22.9 ℃	0 cm
保守 R 5年 11月16日	50 度	6.6	16.2 ℃	0 cm
今回清掃時	38 度	6.7	14.0 ℃	0 cm

水処理グラフ

透視度ランク	今日	法定
A: 91.7 % 65,408基	★	☆
B: 3.6 % 2,622基		
C: 4.3 % 3,095基		
D: 0.3 % 207基		

A

38度

各市町村  
各社別で  
表示可能

令和5年12月より、清掃記録票に、水処理グラフ・透視度ランクを掲載（合併、20人槽以下）

透視度ランク	透視度範囲
A	30度以上
B	20度～29度
C	10度～19度
D	10度未満

管理者自身がどのランクにいるか視覚的に確認することができ、水質保全・改善に繋がる。

清掃時の確認及び調節		3業種の申し送り事項	透視度とBODの相関関係
設備異常	無	R 5/ 1/31(法一保) ・機能保証制度で修理予定です R 5/ 3/13(保一保) ・2次処理、堆積汚泥の引抜きを実施してください。 ・2次処理、堆積汚泥の引抜きを実施してください。 R 5/ 5/24(清一保) ・逆流作業(2次処理)を行いました。 ・2次処理、全量引抜きを実施しました。	ランク 透視度範囲 BOD (mg/l)
漏水	無		A 30度以上 13
循環水量	- 停止 - L/分		B 20度～29度 20 (法基準)
移送水量	無 停止 - L/分		C 10度～19度 42
流量水量	- 停止 - L/分	所見	D 10度未満 89
空気送し	- 停止 - 回転	工事済み取り	